

「活躍する地域の代協」

都道府県代協レポートリレー

第70回

鳥取県代協

内務スタッフの重要性、やりがいとは
女性活躍が鳥取県代協の未来を照らす

現在鳥取県代協は会員 87店ではありますが、組織率は80%と高組織率を維持しており代協への意識が高い地域となっております。

各会員共通の課題としては、組織体制を強化し社業を発展させることです。そうした課題への情報提供として東中国ブロック人材育成セミナーに鳥取県代協も共催として開催し、より多くの会員に参加してもらうべくセミナーを企画しました。

今回のセミナーは、学生時代の縁から株式会社インソースの井東昌樹氏を講師としてお招きし「保険代理店における仕事の考え方・進め方」のテーマで講演いただきました。

内容としては、社内での内務スタッフ、特に女性陣に多く参加してもらうので自分たちの仕事の重要性、やりがいを伝えたいです。

井東講師の講演は、内務スタッフのみならず経営陣にもしっかり届く内容となりました。

①会社とは・経営とは
②経営体系図
③社会人に求められる能力
④営業に求められる能力
⑤目標、テーマを持つことの重要性
⑥自分を客観視し、自分の課題を認識する
⑦仕事はすべて、PDCAに始まりPDCAに終わる
⑧PDCAがうまく進まない要因

こういった内容をかみ砕き具体例を交えて講演いただきました。

特に③については「若いうちに特に習得(教育)してほしい視点・マインド」を深掘りしてもらい、参加者にとって様々な気づきを与えてくれる内容でした。

普段は、各代理店内で様々な教育を受けたり、eラーニングを使い勉強をしていますが、やはり同業の人たちと机を並べ同じ内容をリアルで学ぶということは非常に重要なことです。

特に女性陣にとってはより大切な機会です。経営者層は、指導・教育はしていても外で学ぶとまた違った視点が入ると気づかれたようです。

また、今後の社内教育の参考になったと思われる。



セミナーの様子

これからの働き方の中でいかに女性陣が生き生きとやりがいを持って働く体制が定着できるか、そのために何をやっていかないといけないかの方向性が多少なりとも分かるセミナーではなかったかと思えます。

参加した内務スタッフの方から面白い内容でしたと言ってもらいました。

また、参加した女性スタッフ同士で早速連絡を取り合っているとも聞きました。それだけでもセミナーとしては成功です。

現在、女性部会を設立し積極的な活動をされている代協組織もありますので、そちらを見習い鳥取県代協も組織を考えていかないといけないと思うところです。